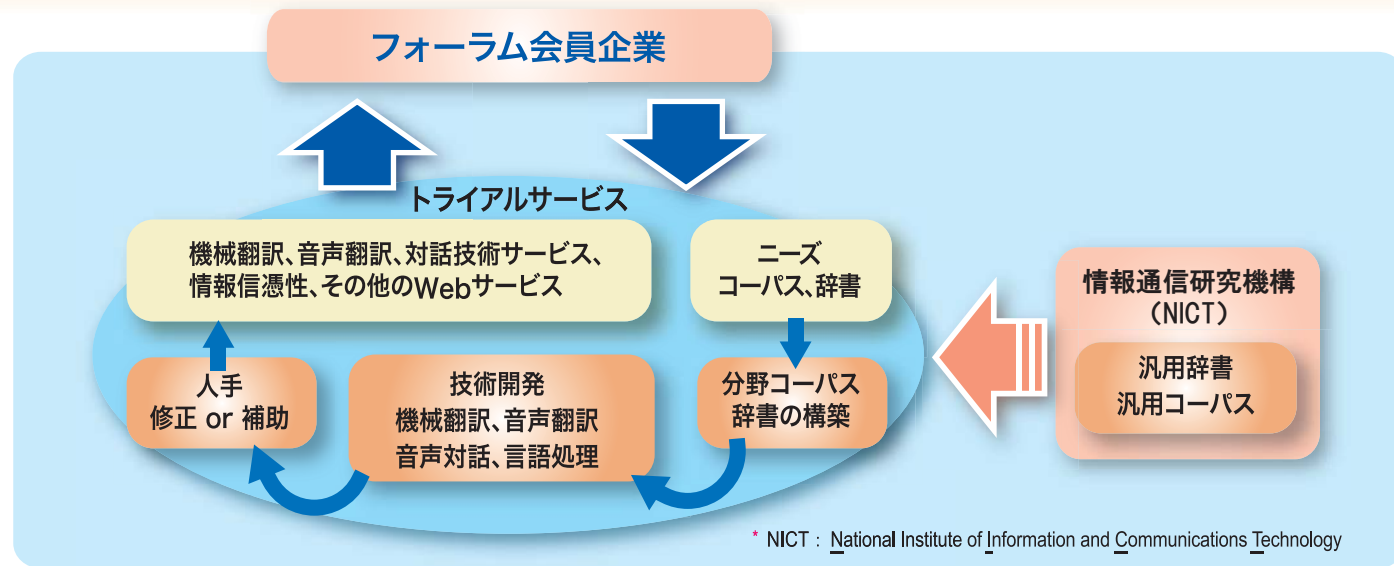


情報通信研究機構(NICT*)による 研究開発トライアルサービスイメージ

～実証実験を希望するフォーラム会員企業に対してNICTがトライアルサービスを提供～



<http://www.alagin.jp/>

高度言語情報融合フォーラム (ALAGIN) 事務局

■ お問い合わせ共通 E-mail: info@alagin.jp

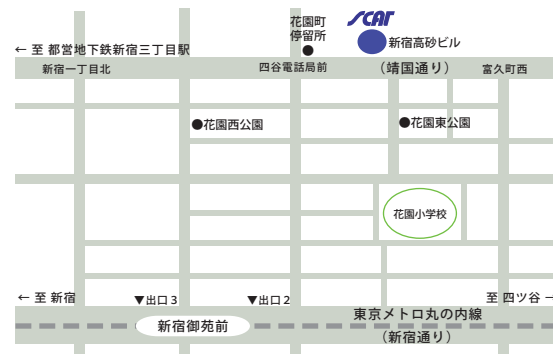
■ 個別お問い合わせ

【フォーラムの詳細説明など一般的なお問い合わせ】

国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT)
ユニバーサルコミュニケーション研究所内
〒619-0289 京都府相楽郡精華町光台3丁目5番地
TEL: 0774-98-6300 FAX: 0774-98-6955

【入会など事務手続きに関するお問い合わせ】

一般財団法人テレコム先端技術研究支援センター
(SCAT)内
〒162-0067 東京都新宿区富久町16-5 新宿高砂ビル
TEL: 03-3351-8151 FAX: 03-3351-1624



NICT 交通のご案内

【電車・バスをご利用の場合】

- JR学研都市線祝園駅・近鉄京都線新祝園駅
奈良交通バス (約15分)
36系統光台循環「光台三丁目」下車 向い
56系統学研奈良登美ヶ丘駅行「光台三丁目」下車 向い
59系統学研奈良登美ヶ丘駅行「けいはんなプラザ」下車 徒歩6分
- 近鉄けいはんな線学研奈良登美ヶ丘駅
奈良交通バス (約15分)
56系統祝園駅行「光台四丁目」下車 バス停前
59系統祝園駅行「けいはんなプラザ」下車 徒歩6分

【車をご利用の場合】

- 大阪から 阪神高速13号東大阪線→西石切ランプ→第二阪奈道路→中町ランプ→学園前経由
- 京都から 国道1号・国道24号→城陽I.C.→京奈和自動車道→精華学研I.C.→精華大通り
- 奈良から ならやま大通り・奈良精華線

SCAT 交通のご案内

【地下鉄をご利用の場合】

- 東京メトロ丸ノ内線 新宿御苑前駅
出口2より徒歩約8分、出口1より徒歩約10分
- 都営地下鉄新宿線 新宿三丁目駅
出口C7より徒歩約10分

【バスをご利用の場合】

- 都営バス 花園町停留所 下車徒歩約1分
(系統番号: 白61 練馬車庫前・練馬駅前行 乗車約9分)

高度言語情報融合フォーラム



Advanced LAnGuage INformation Forum

高度言語情報融合フォーラム 会長からのメッセージ



会長 中村 哲

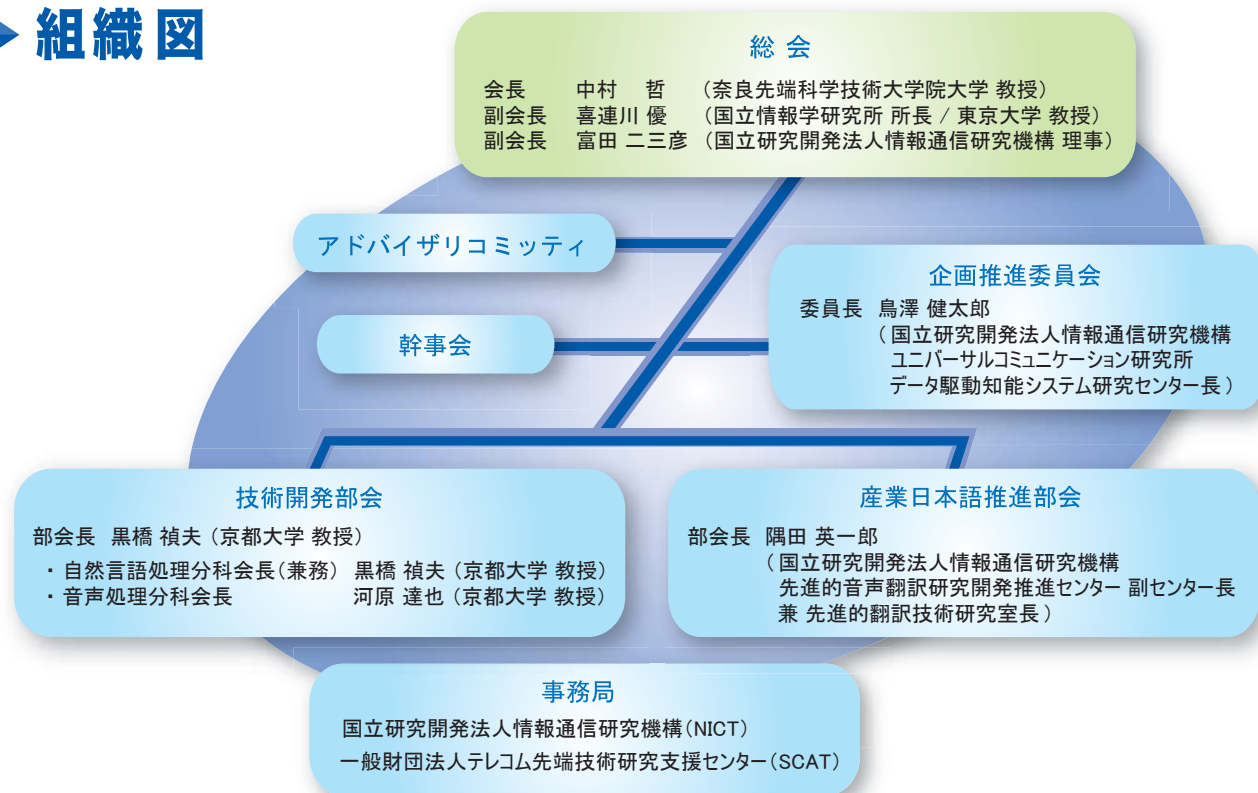
コミュニケーションにおける種々の壁を越える技術であるユニバーサルコミュニケーションの重要性がますます高まっています。その中で、言語の壁を越える技術は、人間のコミュニケーション能力を飛躍的に向上させ、さらに、言語、知識、文化、コミュニティの壁をも越えた相互理解を促進するものであり、誰もが心豊かで便利に生活できる情報化社会の創成に不可欠なものです。

平成23年3月、我が国は1000年に一度と言われる未曾有の大震災に見舞われ、東北地方は壊滅的な被害を受けました。しかし、その中で、インターネットを介して、安否情報や被災状況等の情報を検索、共有する試みや、家族との再会や被災地への物資の供給等に対する支援の試みが、大きな貢献を果たしました。また、これらの情報共有は、救援物資の配給、備蓄のための流通協力、自動車部品を始めとする工場設備の融通など、組織の境界を越えた協力を促進し、震災からの復旧・復興に不可欠なものとなっています。

一方、社会は一層ボーダレス化し、インターネットの普及とともに実世界の情報がインターネットに投影されるようになってきました。あらゆる言語の情報、知識がインターネット上に存在し始めています。これらの種々多様な情報を結びつけ、構造化、共有化するための中心的なツールとして「言語」がますます重要な役割を持ち始めています。

当フォーラムは、平成21年の設立以降、辻井前会長の下、組織を越えて音声・言語の資源やツールを共有しつつ、言語の壁を感じさせない情報処理、コミュニケーションを実現するための技術の進歩発展・促進を図ってまいりました。より具体的には民間企業、大学・研究機関及び国の関係者を集結して、テキスト/音声の翻訳、音声対話システム、適切に情報を検索する技術や信憑性判定を含めた情報分析技術、高度情報検索技術、ならびにこれらの技術の前提となる今までにない規模の言語資源(辞書、コーパスなど)を研究開発、実証実験・標準化等を行い、その成果たるツールや言語資源を広く会員に提供すべく活動してまいりました。また、各種の技術講習会や、産学官のマッチングの場の提供を行ってまいりました。これらの活動を益々充実させ、さらに国内のみならず国外にも視野を広げていくことが、言語の壁の克服に繋がり、さらには我々の意思決定・意思疎通を円滑にし、震災からの復興に弾みをつける起爆剤になるのではないかと考えております。当フォーラム(ALAGIN)の活動にご協力賜りますようお願い申し上げます。

▶ 組織図



▶ フォーラムの狙い



▶ 活動内容

